

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

記

1. 講 師 三井記念病院 精神科

部長 中嶋 義文 先生

2. 演 題 援助者のための援助

3. 日 時 平成28年11月1日(火)18時00分～20時00分

4. 場 所 1号館6階 歯学部演習室1、2

5. 要 旨

われわれ対人援助専門職、非専門職の援助者の疲弊はどこからくるのか、どのようにその疲弊を軽減することができるのか。理論と実践を紹介・概説し、初学者・中堅の専門職にとって自らのみならずお互いを、そして非専門職の援助者を救うことができるようになることを目的とする。



今年も中嶋先生に職業としてケアする者の疲弊とその対策について、分かりやすく、しかしきちんとした学問的裏付けのあるお話を頂きました。バーンアウト、感情労働、共感疲弊などの重要なキーワードを解説して頂き、具体的なセルフケアとして身体と認知の両方へのアプローチも動画でご教示頂きました。努力報酬不均衡モデルなどのストレスマodelの解説をして頂き、対策として義務性を緩和していくこと、外部資源の利用、そして「Noと言える練習を」との一言が非常に印象的でした。患者さん達にとことん尽くされている先生ならではの箴言かと思います。



講義終了後は、近くの昭和チックなビアレストランで懇親会。若い先生達も近くで深い臨床的なお話からヤクルト愛までなごやかにかつ興味深いお話を伺うことができました。お忙しい中嶋先生ですが、来年も是非お話を伺いたいです。